

# パッシブソーラー® TR-F6060 TR-F6060HS



色数	基布	規格	表面処理
全3色	ポリエステル 100%	185cm×25m (乱)	フッ素系 樹脂コート

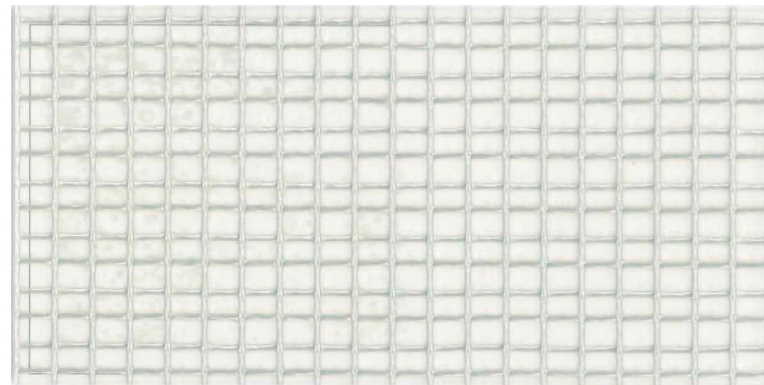
※透光率JIS Z 8722に準拠。  
※ロットにより多少の色差があります。  
※使用条件により色調が変化することがあります。  
※デザインはイメージです。  
※フッ素防汚処理面が内巻きとなっております。  
表裏のお間違いのないようご注意ください。

## TR-F6060 1color

耐候性・透光率に優れた、  
透明タイプのテント生地。

### クリア

透光率 70.9% 紫外線遮断率 99.9%



### 耐候性促進試験結果

#### 試験方法

試験項目: スーパーUV促進耐候性試験  
試験条件: 63±3℃



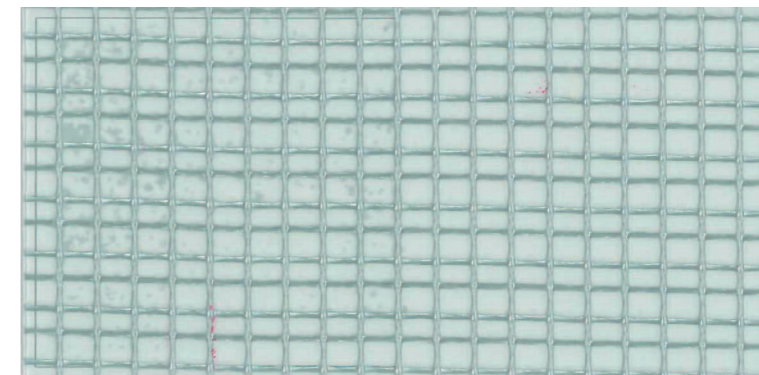
## TR-F6060HS 1color



TR-F6060の遮熱タイプ。  
赤外線を吸収し生地の温度上昇を軽減。

### 遮熱クリア

透光率 62.4% 紫外線遮断率 99.9% 遮熱率 11%

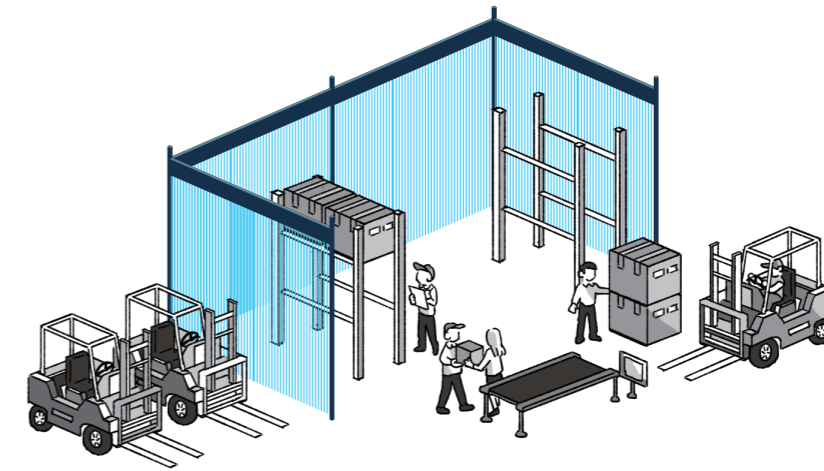


### 遮熱試験結果

通常のTR-F6060(クリア)と遮熱タイプのTR-F6060HSを比較。

品名	遮熱率(%)
TR-F6060 (クリア)	0
TR-F6060HS	11

※遮熱率が高いほど、熱を遮る性能が高いことを示します。  
※左記数値は測定値であり、保証値ではありません。  
※JIS L 1951に準拠。



# パッシブソーラー® TR-F6060 TR-F6060HS



テントの魅力 ▲ 総合カタログ  
**AWNING TENT**

	厚さ (mm)	質量 (g/m <sup>2</sup> )	引張強さ (タテ×ヨコ) (kg/3cm) (N/3cm)	伸び率 (タテ×ヨコ) (%)	引裂強さ (タテ×ヨコ) (kg) (N)	耐水圧 (mm・H <sub>2</sub> O)	防災製品 認定番号
TR-F6060	0.77	743	53.0×74.0 520×726	19×21	29.2×44.3 287×435	1,500以上	F-57019
TR-F6060HS	0.77	743	53.0×74.0 520×726	19×21	29.2×44.3 287×435	1,500以上	F-24229

※上記数値は標準値であり、保証値ではありません。 ※表示はタテ×ヨコです。 ※厚さ、質量 JIS L 1096に準拠。  
※引張強さ、伸び率 JIS L1096 A法 (ストリップ法) に準拠。 ※引裂強さ JIS L 1096 C法 (トラペゾイド法) に準拠。 ※耐水圧 JIS L 1092 A法 (低水圧法) に準拠。

## テントマーク説明一覧表

<b>酸化チタン含有樹脂コート加工</b>  生地表面に付着した汚れは、酸化チタンの光触媒の効果により分解され、長期にわたってテントの美しさを保ちます。	<b>表面防汚加工</b> <b>フッ素系樹脂コート加工</b>  生地表面にフッ素系樹脂をコーティングすることで、汚れの付着を軽減するとともに汚れを落ちやすくし、メンテナンスの軽減を実現します。	<b>アクリル樹脂コート加工</b>  生地表面にアクリル樹脂をコーティングすることで、汚れの付着を軽減します。	<b>吸水防止加工</b>  生地カット端部からの雨水の浸透を防ぐことで生地の変色を防止し、テントの美しさを維持します。	<b>遮熱加工</b>  特殊配合樹脂を使用することにより赤外線を効率良く反射・吸収することにより、日除けの効果を高めます。
<b>防火加工</b>  「消防法施行規則第4条の3」の規定に合格した「防災製品認定委員会」による防火認定品です。	<b>UVカット加工</b>  人体に有害な紫外線を90%以上カットします。	<b>防滴加工</b>  親水加工により水滴の発生を抑え、天井からのしずくの落下を最小限にとどめます。	<b>RoHS2対象規制物質不使用</b>  改正RoHS指令の対象規制物質の意図的な使用はありません。	<b>日本製</b>  生機から、最終加工まで全て日本国内にて生産しています。

## テント生地(膜材料)使用上の注意

### ロットNo.による品質・出荷管理について

- 1 膜材料(原反)には、ロットNo.がサイドラベル(片側)に記載されています。
- 2 ロットNo.で品質・出荷管理をいたしておりますので、縫製された製品には製造番号を付与しこれに使用した膜材料のロットNo.を必ず記録・保存してください。 ※膜材料のロットNo.の記録がない場合、製品に問題が生じても膜材料の品質証明を行うことが困難になります。
- 3 品質には万全を期しておりますが、万が一問題が生じましたら、直ちに当社まで膜材料の品番とロットNo.を連絡してください。

### 膜材料使用上の注意

- 1 ライスター、パフ等の熱融着による接合の際は、臭気が発生しますので、必ず作業場を換気してください。
- 2 高周波ウェルダで溶着する際は、溶着部分に通電性を有する物質が付着していると、稀にスパークを起こすことがありますので、ウェルダパー及び膜材料の溶着部分に付着物のない状態で溶着してください。
- 3 防火加工品が必要な際は、(財)日本防火協会の試験に合格している膜材料、もしくは防火製品認定を取得している膜材料を使用してください。
- 4 設計にあたっては、性能表の数値を参考にしてください。また、膜材料建築物には国土交通大臣により認定されている膜材料をご使用ください。
- 5 膜材料を安全に使用していただくためには、定期的に点検を実施してください。その際に、膜材料の樹脂に亀裂が生じていたり、基布が見えたり、破れなどを発見した場合は、直ちに膜材料の補修または更新をしてください。
- 6 生地表面には方向性がありますので、幅縫ぎの場合は一定方向に揃えてお取り付けください。
- 7 生地には表・裏がありますので、取り付けの際には裏面が外側にならないようご注意ください。

### 廃棄について

- 膜材料及び膜材料縫製品を廃棄される際は、下記の方法で処理してください。
- 1 廃棄物処理法、都道府県条例に従って処理してください。
  - 2 認可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

### 製造元

**kuraray** クラレプラスチック株式会社

大阪 〒530-8611 大阪市北区角田町8-1  
梅田阪急ビルオフィスタワー39F  
TEL:(06)7635-1517  
FAX:(06)7635-1528

東京 〒100-0004 東京都千代田区  
大手町1-1-3 大手センタービル6F  
TEL:(03)6701-2293  
FAX:(03)6701-2299

### 総販売元

**TAK** 高島株式会社

大阪 〒530-0005 大阪市北区中之島  
2-3-33 大阪三井物産ビル13F  
TEL:(06)6121-2024  
FAX:(06)6121-2261

東京 〒101-8118 東京都千代田区  
神田駿河台2-2 御茶ノ水杏雲ビル  
TEL:(03)5217-7630  
FAX:(03)5217-7243

### 取扱店